



# 2014.3月期決算説明会

決算総括及び2015.3月期見通し

2014年5月27日

シンフォニアテクノロジー株式会社

Copyright 2014- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.



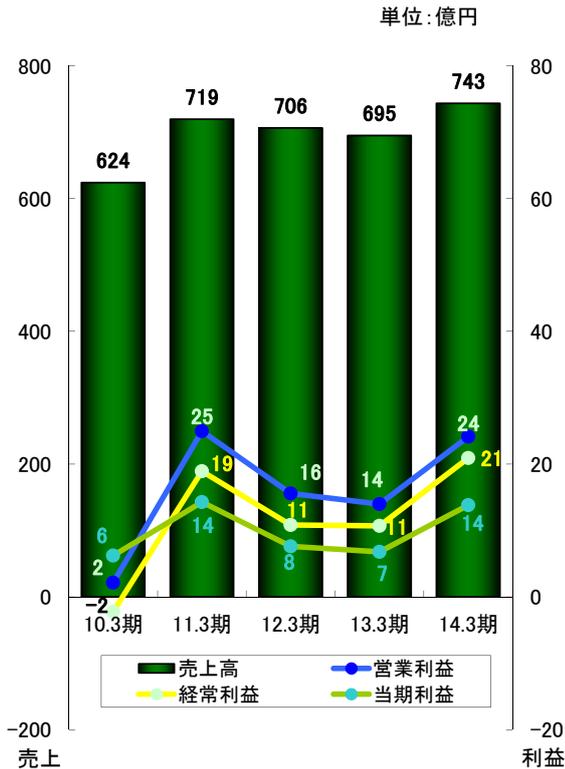
# 2013年度決算概要

Copyright 2014- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.



# 2013年度連結決算総括

単位: 億円



	12年度 実績	13年度 実績	対前年比
売上高	694.9	743.2	48.3
営業利益	14.0	24.1	10.1
経常利益	10.7	20.9	10.2
当期利益	6.8	13.8	7.0

2013年度は、国内景気のゆるかな回復や堅調な海外景況のもと、当社グループの子会社で台湾向け半導体搬送システムの設置工事など海外売上が増加したことの影響などにより、前年度より増収増益

3

## (ご参考) 事業区分

セグメント	
モーション機器	航空宇宙 プリンタ モーションコントロール機器(車両制御、クラッチ[大崎+SMT(注1)]、サーボアクチュエータ、STT(注2)) 大型搬送システム
パワーエレクトロニクス機器	インフラシステム (社会システム、産業電機、エコ発電) 試験装置 振動機・パーツフィーダ クリーン搬送機器、STT(注2)
サポート&エンジニアリング	(連結子会社) シンフォニアエンジニアリング S&Sエンジニアリング その他サービス会社3社

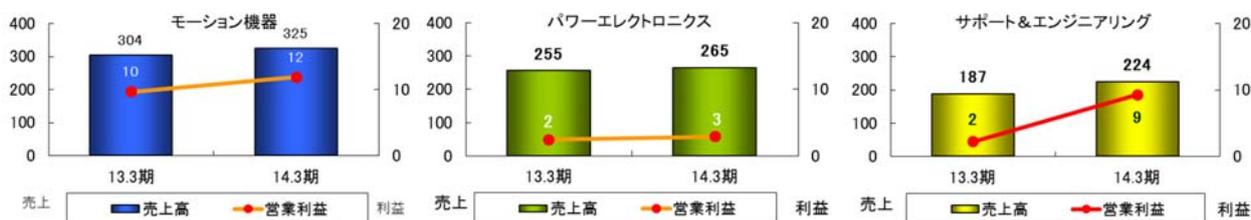
(注1)SMT・・・シンフォニアマイクロテック

(注2)STT・・・シンフォニアテクノロジー(タイ)。2013年度より連結対象に追加 (各セグメントに配賦)

4

# セグメント別業績総括

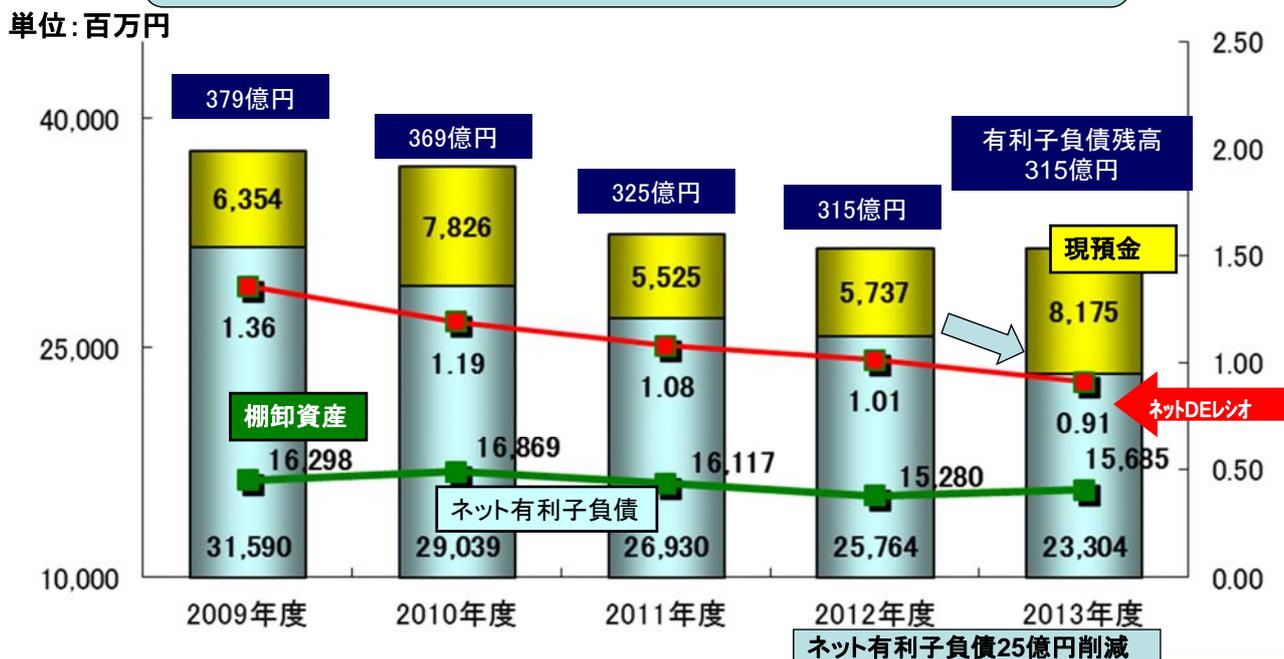
		12年度 実績	13年度 実績	対前年比	単位:億円
モーション機器	売上高	304.4	324.9	20.5	
	営業利益	9.7	11.9	2.2	
パワーエレクトロニクス機器	売上高	255.2	265.0	9.8	
	営業利益	2.4	2.9	0.5	
サポート&エンジニアリング	売上高	187.1	223.5	36.4	
	営業利益	2.2	9.3	7.1	
消去	売上高	▲51.9	▲70.2	▲18.3	
	営業利益	▲0.3	0.1	0.4	
計	売上高	694.9	743.2	48.3	
	営業利益	14.0	24.1	10.1	



5

# 有利子負債の推移

2013年度の有利子負債は、ほぼ前年度並みの315億円  
 ネット有利子負債は、前年度より25億円減の233億円



6

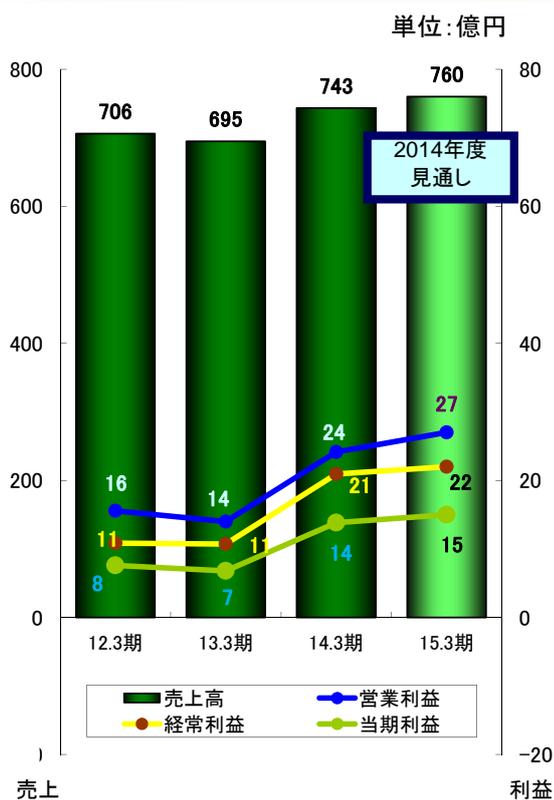
# 2014年度業績見通し

Copyright 2014- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.



## 2014年度連結業績見通し

単位：億円



	13年度実績	14年度見通し	対前年比
売上高	743.2	760.0	16.8
営業利益	24.1	27.0	2.9
経常利益	20.9	22.0	1.1
当期利益	13.8	15.0	1.2

2014年度見通しは、前年度と比べて増収増益

- モーションコントロール機器事業、自動車試験装置等の増により売上高増
- 売上高増により営業利益、経常利益、当期利益増

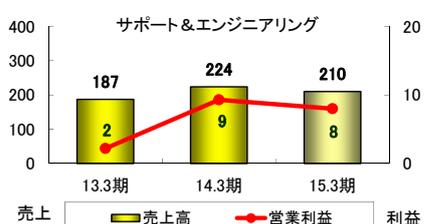
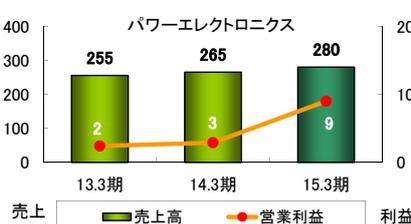
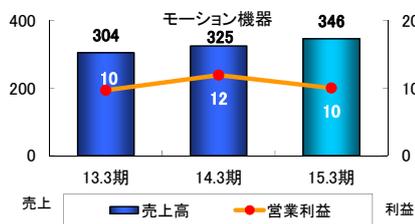
Copyright 2014- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.



# セグメント別見通し

		13年度 実績	14年度 見通し	対前年比
モーション機器	売上高	324.9	346.0	21.1
	営業利益	11.9	10.0	▲1.9
パワーエレクトロニクス機器	売上高	265.0	280.0	15.0
	営業利益	2.9	9.0	6.1
サポート&エンジニアリング	売上高	223.5	210.0	▲13.5
	営業利益	9.3	8.0	▲1.3
消去	売上高	▲70.2	▲76.0	▲5.8
	営業利益	0.1	0.0	▲0.1
計	売上高	743.2	760.0	16.8
	営業利益	24.1	27.0	2.9

単位:億円



# 中期計画の進捗

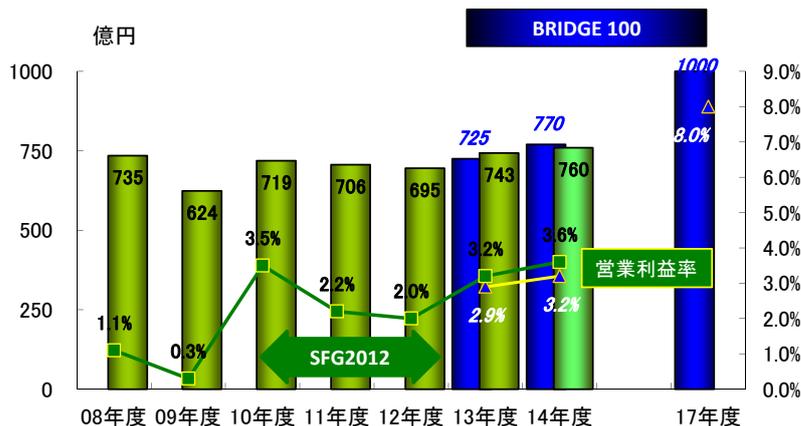
# 中期計画と2014年度見通し

## BRIDGE100のビジョン



## BRIDGE100の基本方針

- 中核事業拡大
- グローバル事業拡大
- 新分野への挑戦
- グローバル経営基盤整備



11

## 2014年度の重点取組

### 中期経営企画の基本方針

- ① 中核事業の拡大
- ② グローバル事業の拡大
- ③ 新分野への挑戦
- ④ グループ経営基盤整備

### 2014年度の重要課題

- 最大受注の確保
- 損益分岐点の引き下げ (収益力強化)

### 重点取組事項

- 中核4事業の拡大
- グローバル事業拡大
- 生産の効率化と自動化
- 新分野の開発テーマ推進

12

# 重点取組事項 中核4事業の拡大

中核4事業とは・・・

**「航空宇宙事業」**  
**「モーションコントロール機器事業」**  
**「自動車試験装置事業」**  
**「クリーン搬送機器事業」**

**開発・設備投資、要員を重点的に配分し、  
事業収益を向上させる。**

# 重点取組事項 中核4事業の拡大

## ①航空宇宙事業の取組

- 航空宇宙用電装品分野の取り組み
  - ▶ 防衛省向け航空機以外の装備品開拓
  - ▶ 次期主力ロケット「H3」用装備品受注取組
  - ▶ 民間航空機搭載機器の研究開発推進
- 空港用地上支援設備分野の取り組み
  - ▶ 空港用車両の低価格モデル提案実施
  - ▶ 近距離航空機、新型機(B787、A380)をターゲットとした電源装置のマーケティング



宇宙ロケット用サーボアクチュエータ



イプシロン JAXA



電動式GSE



航空機用電源車

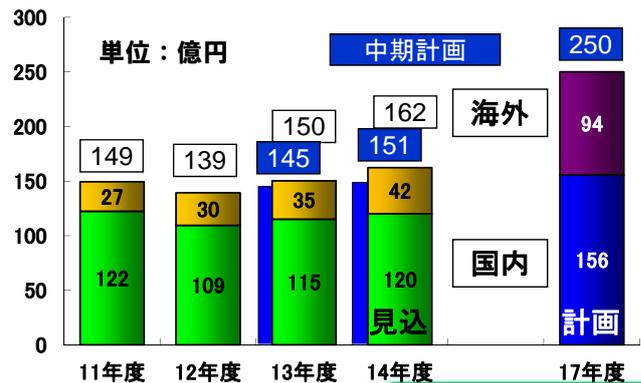


## 重点取組事項 中核4事業の拡大

### ② モーションコントロール機器事業の取組

■ 新分野・新市場への参入と新ビジネスへの取り組み

- ▶ 農業機器・医療機器等の新用途開拓
- ▶ 自動車ドア用クッチの北米ユーザからの量産契約獲得
- ▶ 自動車、鉄道、車両電動化市場のマーケティングと量産準備  
⇒ 超小型モータ用高効率インホイールモータの商品化開発推進



15

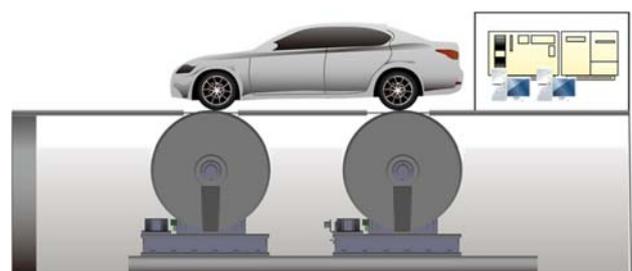
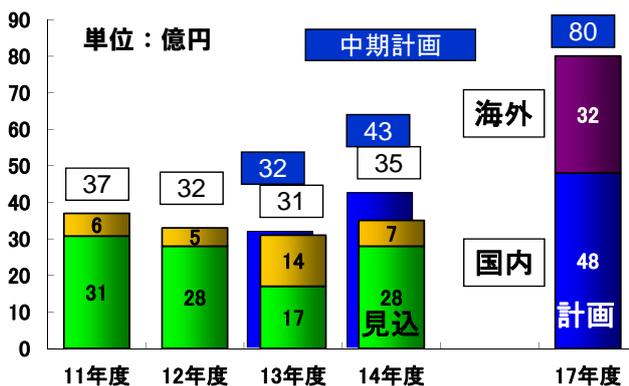
## 重点取組事項 中核4事業の拡大

### ③ 自動車試験装置事業の取組

- ▶ EV/HEV用試験装置のメニュー強化による国内トップシェア維持  
(EV：電気自動車、HEV：ハイブリッド電気自動車)
- ▶ 新たな自動車用試験装置のニーズ探索  
⇒ 燃料電池車用試験装置
- ▶ アジア市場の顧客に対する活動強化



ハイスピード  
ダイナモメータ



シャーシダイナモ実験設備イメージ図

16

## 重点取組事項 中核4事業の拡大

### ④ クリーン搬送機器事業の取組

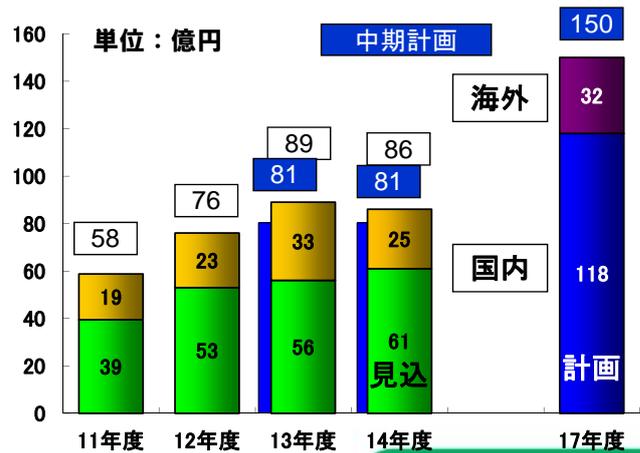
- ▶ 新規顧客を獲得しロードポート、EFEM(Equipment Front End Module)を拡販
- ▶ 新規メニューの開発とマーケティングの推進  
⇒ 真空系、パワー半導体・LED製造プロセス搬送自動化装置、450mm関連製品
- ▶ 米国現地法人設立(シンフォニアテクノロジー(アメリカ)株式会社)  
⇒ 顧客ニーズの早期把握、迅速なサービス対応で顧客満足度向上



450mmEFEM



N<sub>2</sub>ロードポート



## 重点取組事項 グローバル事業拡大

### ① タイ現地法人を中心とした東南アジア市場戦略

- タイ現地法人の機能強化
- ▶ ASEAN地域での受注強化
- ▶ 生産メニューの拡大と工場拡張  
⇒ 15年初からの生産開始を目標
- インドネシア現地法人化
- ▶ 2014年5月設立、業務開始
- ▶ 振動機・パーツフィタ中心に販売活動展開



# 重点取組事項 グローバル事業拡大

## ②中国現地法人を中心とした中国市場戦略

### ▶ クラッチの日系顧客以外への商流拡大

⇒中国・欧米系企業をターゲットとした活動

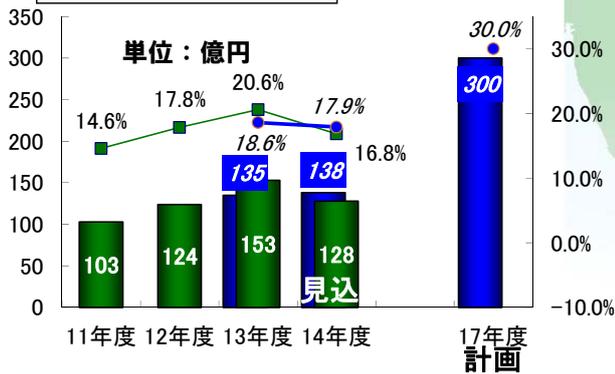
### ▶ 振動機・ハーツフィターの市場開拓

⇒振動機は砂糖・鋳物業界の需要取込

⇒ハーツは華東・華北地区の協力販売店探索



海外売上高・比率



※昕美施雅はシンフォニアの読みを当てた中国名

# 重点取組事項 生産の効率化・自動化

## ■ 生産の効率化・自動化への取組

損益分岐点引き下げのため、ものづくりの工夫と改善、自動化による固定費の削減に取り組む。

### ▶ 航空宇宙事業での生産効率化

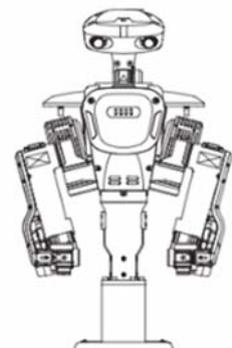
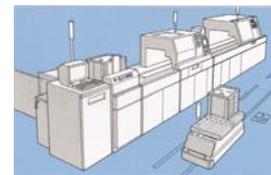
⇒生産方式の改革と歩留まり改善

### ▶ モーションコントロール機器事業での生産・検査自動化

⇒クラッチブレーキ(一機種)の一部組立工程とその試験・測定を自動化

### ▶ クリーン搬送機器事業での生産効率化・自動化

⇒モノづくりの整流化による無駄時間削減  
⇒部材組立用双腕人型ロボット導入  
⇒試験工程のIT化推進



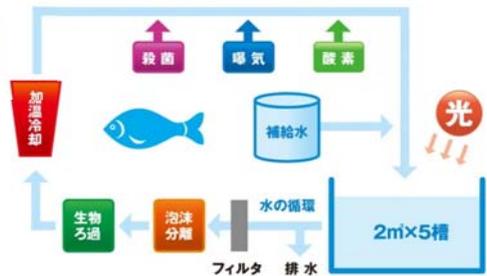
# 重点取組事項 新分野の開発テーマ推進

## 医療・福祉分野

- ▶ 病院内搬送システムの販売拡大、抗がん剤調製装置の販売
- ▶ 細胞培養装置の開発
- ▶ 高齢者動作支援機器、パワーアシスト装置の商品開発



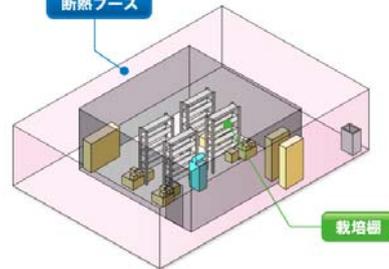
抗がん剤調製装置



閉鎖循環式陸上養殖設備イメージ

## 農業分野

- ▶ エネルギー高効率利用農業生産システム 循環型陸上養殖システム、種苗生産システムの開発
- ▶ 農業ノウハウの獲得による、東南アジア 中国でのモデル工場設置
- ▶ IT技術を応用した作物の栽培情報、出荷流通情報サービスの提供



完全人工光型植物工場イメージ

# 重点取組事項 新分野の開発テーマ推進

## 豊橋技術開発センター完成

- ▶ 環境・エコ、航空、半導体、自動車など高度先端技術の開発



- ▶ 最新技術の実証試験センターとしての活用



小規模スマートグリッド



ビルエネルギー管理システム



顔認証システム



人追尾システム

- ▶ グローバル市場へ向けた複合型新製品の創出
- ▶ グローバル人材育成の拠点



本資料中の業績予想、見通し及び事業計画については、現時点における将来環境予測等の仮定に基づいております。

本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。